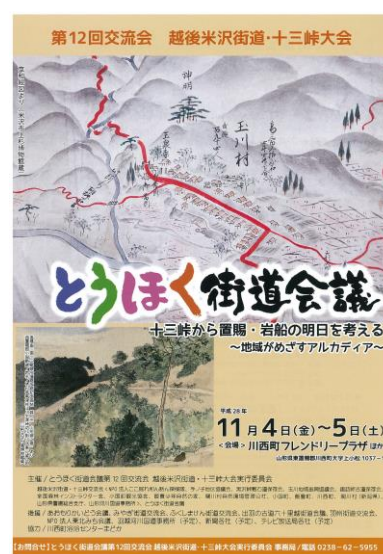


(活動報告書様式)

助成事業実施 団体名	越後米沢街道・十三峠交流会		
実施事業名	越後米沢街道を活用した北陸地方との交流事業の開催		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業(一般型) 【県政課題名： 】 ○協働助成事業(テーマ希望型) 【テーマ名：やまがたまちづくり活動支援事業】 団体支援助成事業		
団体の所在 市町村名	小国町	事業費及び 助成額	事業費 320,536円 助成額 320,536円



■ 事業目的

越後米沢街道・十三峠は新潟県関川村～小国町～飯豊町～川西町の3町1村にまたがる旧街道であり、北陸からの玄関口となっている。

山形県のアルカディア事業で、新潟県側の交流拠点として位置付けた可能性を秘めた歴史的資源である。この街道を活用し、東北地方と北陸地方の観光や交流の促進に繋げることを目的としている。

■ 実施内容

●7月12日(火)「イザベラ・バードの足跡調査」
関川村 下関～鷹の巣峠～榎峠～沼集落～大里峠～小国町玉川集落 16名

●10月 5日(水)「米沢藩と関川村・渡邊家の関わり」
新潟県関川村渡邊邸 32名

●平成28年11月4日～5日 第12回とうほく街道会議 越後米沢街道・十三峠大会「十三峠から置賜・岩船の明日を考える」250名 川西町他
基調鼎談 「イザベラ・バードも見た十三峠・山形の魅力を語る」あべ美佳・佐藤洋詩恵・渋谷光夫

分科会1「十三峠の歴史から山形南部新潟交流の明日を探る」宮原博通・原淳一郎・横山昭男・廣瀬健二郎

分科会2「歴史の道十三峠の保全と活用」 鑑 啓記・米野紀男・岡村俊春・高橋 純・片倉 尚

街道探訪会 関川村・小国

町・飯豊町・川西町の4コース

■事業成果及び今後の展望

越後米沢街道を山形南部・新潟岩船間における交流の素材として、今後のまちづくりに生かすための研究を行い、とうほく街道会議・十三峠大会に結びつけることができた。

「イザベラ・バード」や「上杉藩、関川村渡邊邸」を素材とし、「歴史や文化」更なる活動を実施したい。

当団体は

川西町・飯豊町・小国町・新潟県関川村までの旧街道の歴史・文化・自然等を後世に引き継ぐための活動をしています。下記Webページにて団体の活動などを掲載中!

◆当会のホームページ

<http://mount13.web.fc2.com/>